

それってハラスメントかも?!

ハラスメントかどうかハッキリしなくても、相談に来てください。嫌な思いをした時、それは自分の人としての尊厳を傷つけられたせいかもしれません

嫌なんだけどNOと言えない…

NOと言うのが難しい状況もあります。どうしたら良いのか、一緒に考えましょう

止めて欲しいと言ったのに、また、同じことが…

一人で抱え込まずに、信頼できる人に相談しましょう

私が悪いのかなあ、私が悪いのかも…

本当にそうですか？
そうじゃない可能性もありますので、相談室で話してみませんか

周囲に相談する人が見つからない時は ハラスメント相談室へ

予約のご連絡は、直接来室、Eメール、電話にてお待ちしております。



〒186-8601 国立市中2-1

開室時間

火・水・金
10:00～12:00、13:00～16:00
(都合により閉室することがあります)

予約方法 (当日でも可)

Tel : 042-580-8148
E-mail : harassment@ad.hit-u.ac.jp
(ともに、ハラスメント相談室直通です)

URL : <https://www.hit-u.ac.jp/harassment/index.html>

予約の時に、氏名、所属、簡単な相談内容をお知らせください。

ハラスメントのない キャンパスを

Toward a Harassment-Free Campus

国立大学法人 一橋大学

2022年4月

ハラスメントとは、人間としての尊厳を侵害する行為です。行為者が意図するか否かに係らず、相手に肉体的、精神的な苦痛や困惑、不快感などを与え、就学・就労の環境を悪化させる言動を意味します。

一橋大学では、すべての学生と教職員の人権が尊重され、ハラスメントを受けることなく、本学において就学・教育研究し、就労することができる環境を享受できるように最大限の努力をするものです。

ハラスメントには

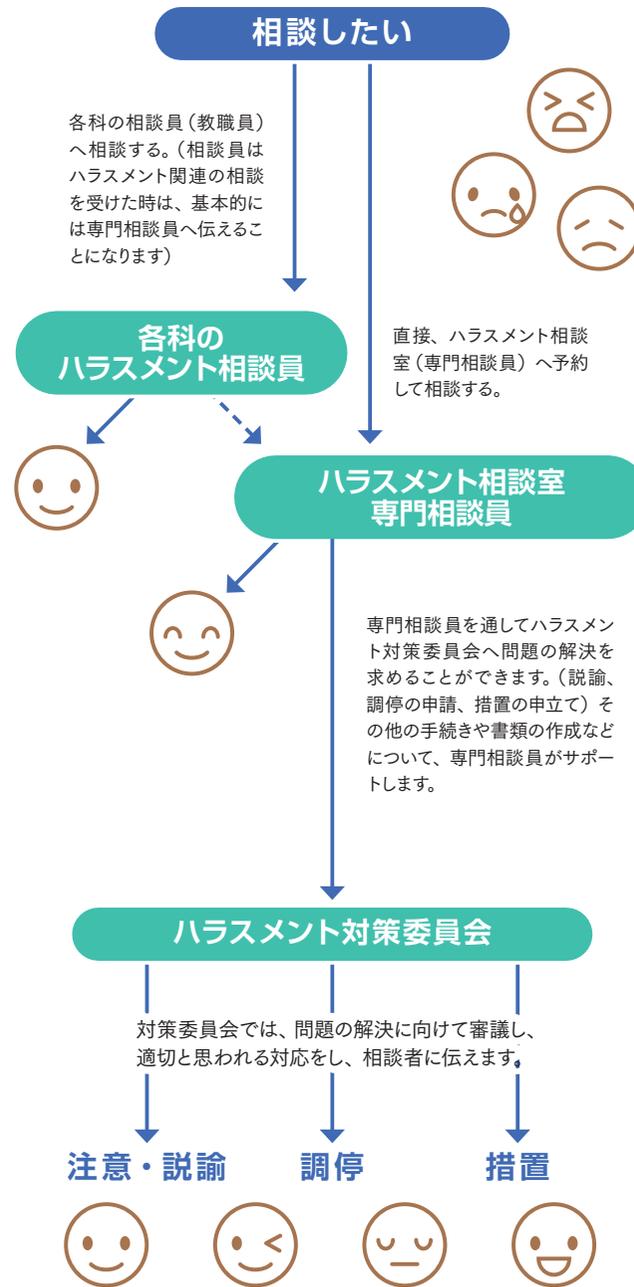
セクシャル・ハラスメント	パワー・ハラスメント
アカデミック・ハラスメント	アルコール・ハラスメント
マタニティ・ハラスメント	モラル・ハラスメント
ソーシャル・ハラスメント	エイジ・ハラスメント

など、様々な種類があります。

あなたの周りに、こんなことはありませんか？

- 本人が嫌がることをSNS上に書き込む
- 教員が、正当な理由もなく、就職や留学等に必要な推薦状を書くことを拒否する
- セクシャル・マイノリティをからかう
- 成績評価をめぐって、学生が教員に対して「単位を出さないとどうなっても知らないぞ」といった脅し文句を言う
- (伝統だからとして) 本人の望まないこと、社会通念上、認められない行為を強要する
- 育児休業や介護休業を取得することを躊躇させる空気を作る
- 部やサークルを辞めたいと意思表示しても認めない
- 「女だから」「男のくせに」など性別役割を押し付ける

《ハラスメント相談の手順》



安心してご利用ください

ハラスメント相談室の専門相談員は相談に来られた方の立場に立って、一緒に状況や気持ちの整理をし、解決に向けて考えていきます。

ハラスメント相談室は、学内の何処の部局にも属していない独立した相談室です。相談室に居るのは専門相談員だけです。

各学部や研究科にもハラスメント相談員が居ますが、専門相談員は学部や研究科との関わりはありません。

相談したことで相談者が不利益を被ることはありません。相談者の了解なく、外に相談内容が漏れることはありません。(ただし、相談者や周囲の人に危険が及ぶ場合など、例外はあります)

相談者の了解・要望を確認した上で、所属の学部、研究科等の部署と連携・協力して学内調整することも可能です。

⚠ 加害者にならないために

- ・自分と相手の受け取り方は異なります。相手が不快と感じていると分かった時には、繰り返さないようにしましょう。
- ・相手が不快を表明しない場合でも、あなたの“力”に反抗できないのかもしれない。相手の本意を確認することが必要です。
- ・ハラスメントかどうかの判断が難しいケースもあります。普段からの適切なコミュニケーションを大切にしましょう。